

# 交通安全のポイント

令和3年8月12日  
福島県警察本部

## 1 人身交通事故発生状況（8月11日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,764件 (-226件)	26人 (-4人)	13人 (-2人)	2,042人 (-321人)

(※8月11日(水)に発生した須賀川市内での死亡事故は、含まれていません。)

## 2 県内において、死亡事故が続発！

発生月日	曜日	時間	発生場所	状況
7月29日	(木)	20:10	伊達市	20代男性運転の軽自動車と80代男性が運転する自転車が衝突し、80代男性が亡くなったもの。
7月30日	(金)	11:22	川俣町	70代男性運転の普通車と歩いて道路を横断していた80代女性が衝突し、歩行者が亡くなったもの。
8月5日	(木)	23:23	二本松市 (東北自動車道)	東北自動車道下り線で、追突事故により、走行車線上に停止した車両から降車した30代男性が、後続車にはねられ亡くなったもの。
8月8日	(日)	5:10	西白河郡西郷村 (東北自動車道)	東北自動車道下り線で、20代男性(ヤングドライバー)運転のバイクが単独事故を起こし、運転手が亡くなったもの。
8月11日	(水)	20:15	須賀川市	信号機がある交差点において、60代男性が運転する普通車と50代男性が運転する軽自動車が衝突し、50代男性が亡くなったもの。

死亡事故の続発を受け、県警察においては、交通指導取締りを強化しています。特に、須賀川警察署では本日から緊急対策を福島県警察高速道路交通警察隊では8月8日から交通死亡事故多発警報を発令し、それぞれ死亡事故続発防止に向けた各種警察活動を強力に推進しています。



## 3 交通事故の特徴

県内の交通死亡事故は、  
5件中3件が交差点、夜間、薄暮時間で発生  
5件中2件で高齢者が亡くなっている  
状況です。

現在、旧盆期であることから、今後も交通量の増加による重大事故の続発が心配されます。特に、8月は、25歳未満のヤングドライバーによる交通事故や帰省・観光目的ドライバーによる交通事故が増加する傾向にあります。

### ★ドライバーの皆さんへ★

- 速度を抑えた運転と適度な休憩  
速度が出ているほど重大事故につながる可能性が高くなりますので、余裕のある運転計画と速度を抑えた運転をお願いします。  
また、運転する時間や距離が長くなると、どうしても緊張感が低下し、漫然運転になりがちですので、適宜休憩をとり慎重な運転をお願いします。
- 上向きライトの活用  
早めにライトを点灯するとともに、先行車や対向車がない場合には上向きライトで走行をお願いします。
- ヤングドライバーの皆さんへ  
運転する際は、自動車学校での教えを思い出し、また運転免許証を取得した喜びを忘れずに、安全第一で運転しましょう。
- 二次事故の防止  
万が一、高速道路上で交通事故を起こした場合は、車両の移動が可能な場合にはハザードランプを点灯させ、路肩または路側帯に車両を移動させましょう。  
また、車の外に出て、ガードレール等の外の安全な場所に避難してから、110番や119番通報をしましょう。  
高速道路を走行する際は、三角表示板や発炎筒を必ず携行しましょう。